

令和元年度 塩川小学校公開授業研究会 校長あいさつ資料

1 「自分を誇れる塩川小児童。地域に誇れる塩川小学校」づくり

「あ・は・も」の力と、校風「さわやかで素敵な塩川小学校」を『本物』にする

自己実現の力

人間性・社会力 学力 健康・体力

あいさつ・はっぴょう・もくひょう

あ 共助・協働、コミュニケーション力 は 思考力・判断力・表現力 も 自己啓発の力

- ①「規律と礼儀」、「子育ての文化」をキーワードに「素敵な学校風土」を創る
- ②「学校が地域を創る」「地域が学校を育てる」という理念のもと、コミュニティスクールの導入と運用を通して学校目標の具現を図る。

2 「あ・は・も」の力を身に付け、『本物』にする



名前を付けて「あいさつ」する
共助・協働、コミュニケーション力

●あいさつのよさを
実感しています。



説明する。比較・検討する
思考力・判断力・表現力

●学習も「子育ての文化」で互いに高め合っています



何事にも目標を持ってやり遂げる
自己啓発の力

●はっぴょうは、5周です。

3 「規律・礼儀」と、学習も生活も「子育ての文化」を高め、「素敵な塩川小」を『本物』にする

※ 「規律」を高める3つの約束 (①「はい」という返事 ②履きもの揃え ③よい姿勢)



規律:くつを揃える(左)。礼儀:止まってくれた車にお礼する(右)。傘の先を持って、クルクル回すんだよ。傘を丸めて傘立てに入れるのが、塩小の伝統です。

- 「規律」を身に付けると、和やかで好ましい人間関係が育まれ、「礼儀」を身に付けると、しっとり落ち着いた学校生活に高まる。
- 止まってくれる車が増えました。

「10の問題」(四則計算)で積み残しを把握し、学習レディネスを揃える学習会。「何ができないか」(子ども)、「何をできるようにするか」(指導者)を明確にしている。

4 対話的な学びの充実

対話的な学びの概念

